## コース別訓練計画表

	- z	名	定員	日数	時 間 数
第一種電気工事士筆記試験受験準備 10名 3日			18時間		
訓練目標	第一種電気工事士筆記試験合格に必要な(電気理論、配電理論、配電設計、電気応用、電気機器、高圧受電設備、電気工事の施工方法、自家用電気工作物の検査方法、発電・送電・変電設備、保安に関する法令、鑑別・選別)知識の習得				
到達水準	第一種電気工事士筆記試験合格に必要な電気理論、配電理論、配電設計、電気応用、電気機器、高圧受電設備、電気工事の施工方法、自家用電気工作物の検査方法、発電・送電・変電設備、保安に関する法令、鑑別・選別について知っている				
対象者または 前提知識・資格	第一種電気工事士筆記試験受験者の方				
細目	P		容		時 間 数 (目安)
電気理論		の抵抗、抵抗回路、電 、交流回路、三相スタ			2時間
配電理論、配電設計		線式配電路、電力損失 率、架空電線路の強度			2時間
電気応用、電気機器		、電動力応用、変圧器のタ 運転・試験・検査、電動機 流回路			2時間
高圧受電設備		成•器機、高調波対策 容量、高圧用配線材料			2時間
電気工事の施工方法	低圧屋内配線工事 設、接地工事	、電線の許容電流、電	電線の接続、漏電	電遮断器の施	2時間
自家用電気工作物の検 査方法		接続、倍率器、分流器 定、絶縁耐力試験、高 電器の試験			2時間
発電・送電・変電設備		ゼル発電、コージェネ 発電、新エネルギー <i>科</i>			1時間
保安に関する法令	電気事業法、電気工事士法、電気事業法、電気用品安全法				1時間
配線図	高圧受変電設備の	単線結線図・複線図、	制御回路の基本	事項	2時間
鑑別•選別	高圧受変電設備の 路用機器、工具、	器機•材料、低圧工事 検査用測定用計器	————— ₹用材料・器機、	電動機制御回	2時間
					18時間
受講者に準備いただくもの	筆記用具				
使用;‡ ス ト • 教 材 等	第一種電気工事士筆記試験完全マスター 改訂3版 (オーム社)				
使 用 機 器 • 材 料 等					